



きらきただより

令和2年度

11月号

げんきな森中央保育園

たんぼぼ組

肌に触れる涼しい風、子ども達が掴まえた虫の声に秋の深まりを感じる頃となりました。たんぼぼ組の子ども達は、天気の良い日は、にこにこ山で虫探しをしたり、電車ごっこをしたりと身体をいっぱい動かして遊んだり、「貸して」「いいよ」や「おんなじ、おんなじ」等、簡単な言葉のやり取りを友達と楽しんでいます。また、服やズボンの着脱もバックの中から自分で選んで着ようとする姿が見られ、成長を感じています。

秋は、風邪をはじめとした感染症の病気流行しやすい時期です。日頃から予防に努めると共に症状が見られたら早めに診てもらいましょう。

～11月のねらい～

- 友達と簡単な言葉を使ってやり取りを楽しむ。
- 戸外遊びを通して秋の自然に親しむ。
- 簡単な身の回りのことを自分でしようとする。

お願い

- ◎肌着は、半袖を2枚程度バックに常備してください。
- ◎防寒着を持って来て下さい。戸外遊び用に使います。
- ※購入される方は、もこもこしない、活動しやすい物をお願いします。
- ◎肌寒くなってきました。掛け布団か、毛布を持ってきてください。

今月のうた・絵本

うた

- ・やきいもグーチャーパー
- ・どんぐりころころ
- ・大きなくりの木の下で

絵本

- ・きんぎょがにげた
- ・森のおふろ
- ・もこもこ

手あそび

うさぎさんが まるまった どうしたの だいじょうぶ
みんなで きいてみよう だいじょうぶ?
だいじょうぶで～す。

「なんこれ～」 「りんごよ～」と、給食室の先生が、声を掛けてくれました。子ども達は、小窓からいつも待っています



ある日の
しぐら



興味や関心が友達と一致している瞬間。「そうそう」「ふーん」と共感しあっています。

お散歩から帰って、木の実や葉っぱを見比べています。いろいろな発見へと繋がっていきます。

